

鹿田南保育園整備にかかる検討経緯

<保育施設整備の検討経緯>

北名古屋市総合計画〈平成20年3月〉

- 保育園の運営と活動の向上をめざし、設備の充実・改善を進めながら、老朽化が進む施設から計画的に多機能型施設への建て替えを図ります。
- 児童福祉施設の耐震診断を行い、結果を踏まえたうえで補強工事を実施します。



北名古屋市次世代育成支援行動計画〈平成22年3月〉

- 老朽化が進んでいる施設から計画的に多機能型施設への建て替えを行うとともに、公設民営化について検討します。(保育環境の整備・充実)



北名古屋市児童福祉施設整備計画基本構想報告書〈平成23年4月〉

○ 〈保育園〉

各小学校区に最低1箇所の保育園を配置することを原則とするとともに、各小学校区の状況を考慮しながら、行財政改革の一環として、施設の集約や再編及び施設の民営化なども検討していきます。

○ 〈ひまわり西園〉

より望ましい療育環境の点から、運営方法を検証していくなかで、保育園との併設や運営形態の変更も含めて施設の在り方を検討していきます。また、単独通園について、事業の運営方法を研究していきます。



北名古屋市行財政改革行動計画／公共施設管理運営の見直し計画

〈平成24年3月〉

現行	見直し後	実施時期
鹿田南保育園	仮園舎に一時移転し、同一敷地で建て替え	H27年度



北名古屋市子ども・子育て支援事業計画〈平成27年3月〉

○ 〈保育園〉

待機児童ゼロを目標に、老朽化施設の建て替えと公設民営化などを計画的に進めます。(待機児童の解消)

○ 〈ひまわり西園〉

ひまわり西園の建て替えに併せて、児童発達支援に関する受け入れ態勢の強化や支

援機能の充実を図ります。(ひまわり西園の建て替え)



北名古屋市公共施設等総合管理計画〈平成28年3月〉

- 鹿田南保育園については、民営化を視野に入れて近隣に新たに用地を確保しての建替えを検討します。
- 鹿田北保育園については、同一敷地内にての建替えを検討します。
- ひまわり西園については、単独施設から保育園との併設統合することを検討します。



第2次北名古屋市総合計画〈2018年3月〉

- 耐震性の低い施設の建替えなど、安心して利用できるように施設の整備を進めます。



児童福祉施設の整備計画(案)〈平成30年9月〉

鹿田南保育園整備計画	目的
民間移管。鹿田地区に事業者が土地を用意のうえ、幼保連携型認定こども園を整備・運営。 2021年4月開設予定、今年度事業者の公募を行う。	① 老朽化し耐震基準を満たさない施設を建替え、安全な環境を提供します。 ② 民間の持つ柔軟性や効率性を活かして、保育サービスを充実します。 ③ 民間施設の建設費や運営費には、国県から補助金等が交付されるため、市の財政負担を軽減します。 ④ 公私立園の連携協力によって、教育・保育の質の向上と地域の子育て家庭への支援を拡充します。

民間移管にあたっては、(仮称)北部こども園の整備・運営法人の公募内容を基本に、子ども・子育て会議に諮りながら進めます。